2025 年 3 月 7 日

各 位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード 8739 東証プライム市場)

当社子会社における海外投資家向けアイルランド籍新ファンド、運用開始に関するお知らせ

– 更なる拡大が予想される UCITS ファンド市場においてオルタナティブ投資戦略ファンドを設定 –

スパークス・グループ株式会社（以下、「当社」）は、2025 年 2 月 4 日付で当社子会社であるスパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下、「SAM 社」）がアイルランド中央銀行よりアイルランド籍 UCITS*1ファンド「スパークス・ジャパン・エクイティー・ロング・ショート・ファンド」（以下「新ファンド」）の承認を得て、運用を開始しましたので、お知らせいたします。

SAM社における日本株式ロング・ショート投資戦略は、1997年の運用開始以来、ケイマン籍および日本籍のファンドを通じて、国内外の投資家様に長期にわたる安定したパフォーマンスを提供してまいりました。近年、欧州では高度に規制されたUCITSファンドを通じた投資が増加傾向にあり、この流れは今後も継続すると考えております。当社グループとしては、新ファンドを通じて多くの投資家様に日本株式のオルタナティブ運用を提供すること、更には、既存UCITSファンドと合わせて、特に欧州機関投資家様へのマーケティング活動を一層強化することで、グループ全体の成長と業績向上に努めてまいります。

なお新ファンドについては、当面の短期目標として早期に1億USドル規模まで拡大することを目指してまいります。

■UCITS ファンドにおける当社グループのポジションについて

SAM 社は、2003 年よりアイルランド籍 UCITS ファンドを通じて長期厳選投資戦略（オールキャップ）を運用しており、当該ファンドの残高は約 1,561 億円です（約 10 億 US ドル。2025 年 2 月末時点）。これは、FE fundinfo が 2025 年 3 月 4 日に発表したデータ（SAM 社検証）によると、アイルランド籍 UCITS ファンドの日本株式オールキャップ・カテゴリーにおいて、SAM 社が日本の資産運用会社として第 2 位の規模です。本カテゴリー全体の市場規模は 1 兆 5,084 億円（約 101 億 US ドル。2025 年 2 月末時点）。

今後も拡大が期待される UCITS ファンド市場において、新ファンドの設定を通じて、更にプレゼンスを高めてまいります。

■新ファンド設定の背景

欧州では特に金融危機以降、UCITS ファンドを通じた投資が年々増加傾向にあり、投資家の属性によっては、投資可能な対象が UCITS に限定されるというケースも増えてきております。この潮流はオルタナティブ投資戦略においても同様です。しかし、日本株ロング・ショート投資戦略に関しては、これまでケイマン籍ファンドが主流であり、従来の投資手法を維持しつつ、UCITS 規制に適合したポートフォリオの運営が可能かどうかという点が課題でした。

今回、SAM 社では、長期にわたる安定したトラックレコードを有するポートフォリオが UCITS ファンドでも運営可能と判断し、監督官庁であるアイルランド中央銀行の承認を受けて新ファンドの設定に至りました。この新ファンドにより、投資家様のニーズに合致した UCITS ファンドの形態で、伝統的手法とは異なる日本株の投資機会を提供できると考えております。

■経験と実績が豊富な SIG 社のプラットフォームを活用した強固なオペレーション

新ファンドは、アイルランド籍のプラットフォーム内に設立された新しいサブファンドであり、英国に拠点を置く Strategic Investments Group Limited*2（以下、「SIG 社」）プラットフォームによって運営されています。SIG は 2002 年に設立され、2010 年から UCITS ファンドを通じたオルタナティブ投資戦略を提供しており、オルタナティブ分野で 20 年以上の経験と確かな実績を有しています。また欧州投資家様との幅広いネットワークを有することから、当社グループの強みである海外投資家様とのネットワーク強化に、更にレバレッジをかけることが可能と考えております。

■新ファンド：スパークス・ジャパン・エクイティー・ロング・ショート・ファンドの特色

1）SAM 社は創業以来、個別企業に対する徹底的なボトム・アップ・リサーチ（会社訪問をベースにした銘柄選定）に基づく運用をしており、新ファンドも、同じ手法で組入れ銘柄を選定します。
2）日本の全証券取引所上場株式から、あらゆる時価総額の株式を投資対象とします。
3）SAM 社は、①企業収益の質、②経営戦略、③市場の成長性という 3 つの着眼点から企業の実態価値を詳細に計測し、マーケットの株価（市場価値）とのバリュー・ギャップが大きい銘柄を発掘し、積極的に投資をしています。
4）新ファンドは、オルタナティブ資産に属する株式ロング・ショート戦略であり、SAM 社が考える割安な企業をロングのポジションとし、割高な株式をショートのポジションとして保有、市場の変動の影響を軽減して、中長期に安定した資産の成長を目指すものです。
5) 新ファンドは、SFDR*3（サステイナブルファイナンス開示規則）における 8 条（Article8）ファンド（環境・社会的な特性を促進する商品）に該当します。

*1 UCITS（譲渡可能証券への集合投資事業）は、2011年の欧州共同体（譲渡可能証券への集合投資事業）規則（2011年法定文書番号352号）を指し、改正されたもの（「UCITS規則」）であり、集合投資スキームの設立および運営を規制するために欧州委員会によって制定された一連の規則です。
*2 Strategic Investments Group Limitedは英国に拠点を置くファンド販売会社であり、欧州市場における高い専門性を活かしてUCITSファンド・プラットフォームを運営しています。また、FCA（金融行動監視機構）の規制を受けています。2002年にオルタナティブ・ファンド・オブ・ファンズの販売会社として設立された同社は、現在ロンドンとフランクフルトを拠点に事業を展開しています。
*3 SFDR（Sustainable Finance Disclosure Regulation）の略で、2019年11月27日に欧州連合（EU）が策定した規則で、金融市場参加者や金融アドバイザーに対し、持続可能性に関連する情報開示を義務付けるもの。この規制は、投資家が環境（E）、社会（S）、ガバナンス（G）の要素に基づいた投資判断を行いやすくすることを目的としています。

(注）2025年2月28日現在の当社のレート。
US ドル＝149.63 円

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

■ 本件に関するお問い合わせ先
スパークス・グループ株式会社 広報室
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101
pr_media@sparxgroup.com

免責事項:
本プレスリリースは法的拘束力のある文書ではなく、当社が情報提供のみを目的として作成したものです。記載内容に過度に依拠することなく、独自の判断で投資決定を行うことが求められるプロフェッショナル投資家向けに提供されています。本プレスリリースを読む際には、プラットフォームの目論見書および新ファンドの補足書類（併せて「目論見書」）ならびに**「主要投資家向け情報書類」**を併せて参照し、新ファンドに適用されるリスク要因を含め、最終的な投資判断を行う前に、より完全な情報を確認してください。

本プレスリリースにおいて使用される用語は、目論見書に記載された定義と同じ意味を持ちます。本プレスリリースと目論見書の間に矛盾が生じた場合は、目論見書の内容が優先されます。

本プレスリリースの情報は、新ファンドの証券の販売申し出、勧誘、取得の推奨、またはその他の取引の提案を構成するものではありません。また、適用される法律により、この情報の受領が禁止されている国籍、居住地、または住所を有する者に対する提供を目的とするものではありません。特に、本プレスリリースの情報は、違法となる管轄区域、または申し出や勧誘を行う資格のない者、あるいはその受領が法的に認められない者を対象とした申し出または勧誘を構成するものではありません。さらに、本プレスリリースの情報は、その配布が禁止されている、または特定の承認を条件としている法律の適用を受ける者を対象としたものではありません。

本プレスリリースに記載された見解や投資戦略は、すべての投資家に適しているとは限りません。本プレスリリースは、法律上または投資上の助言、購入の推奨、売却の申し出、または証券の購入または売却の勧誘を目的とするものではなく、いかなる状況においてもそのように解釈されるべきではありません。投資家は、自身の証券ブローカー、会計士、弁護士、独立系ファイナンシャルアドバイザーまたはその他の専門家に相談することを推奨します。

本プレスリリースおよびその内容の使用により生じたいかなる直接的または間接的な損失に対しても、当社は一切の責任を負いません。本プレスリリースの情報は、情報提供のみを目的としており、当社およびその関連会社は、ここに含まれる情報やデータの正確性や完全性を保証するものではありません。また、本プレスリリースは税務上の助言を構成するものではなく、投資家は自身の税務アドバイザーに相談し、投資活動に伴う税務上の影響を確認することを推奨します。

投資リターンおよび元本は変動する可能性があり、投資家の元本が増加または減少する場合があります。証券市場への投資には、株式市場や債券市場の変動、為替レートの変動、金利の変動などに起因するリスクが伴います。

本プレスリリースの一部または全部を、当社の事前の書面による承認なしに、コピー、複製、または公表することは禁止されています。